

# 臨床研究者による活用を目指した 臨床研究技能と研究公正の 統合学修の実用化

2025年

**1/25** **土** 10時00分～  
13時00分 (開場:9時30分)

**会場** コンファレンススクエア エムプラス ミドル1+2  
(三菱ビル10階 / JR東京駅直結、丸の内南口より徒歩2分)

**定員** 会場40名、Web50名

**開催方式** Web (Microsoft Teams) と会場でのハイブリット開催

**参加方法** 右のQRコードよりお申し込みください

**主催** 兵庫医科大学 臨床疫学



## コメンテータ

**菱山 豊** AMED研究公正高度化モデル開発支援事業  
プログラム・スーパーバイザー (PS)  
順天堂大学 革新的医療技術開発研究センター  
特任教授

**植田 真一郎** AMED研究公正高度化モデル開発支援事業  
研究開発分担者  
琉球大学 大学院医学研究科 臨床薬理学 教授

**松井 邦彦** AMED研究公正高度化モデル開発支援事業  
研究開発分担者  
熊本大学病院 総合診療科 教授

## プログラム

- 事業概要
- モジュール型学修システムの紹介
- カリキュラム化について
- ワークショップや学会でのトライアルと  
利用者の声
- 今後の一般化へ向けて

## 研究開発代表者

**森本 剛**  
兵庫医科大学 臨床疫学 教授

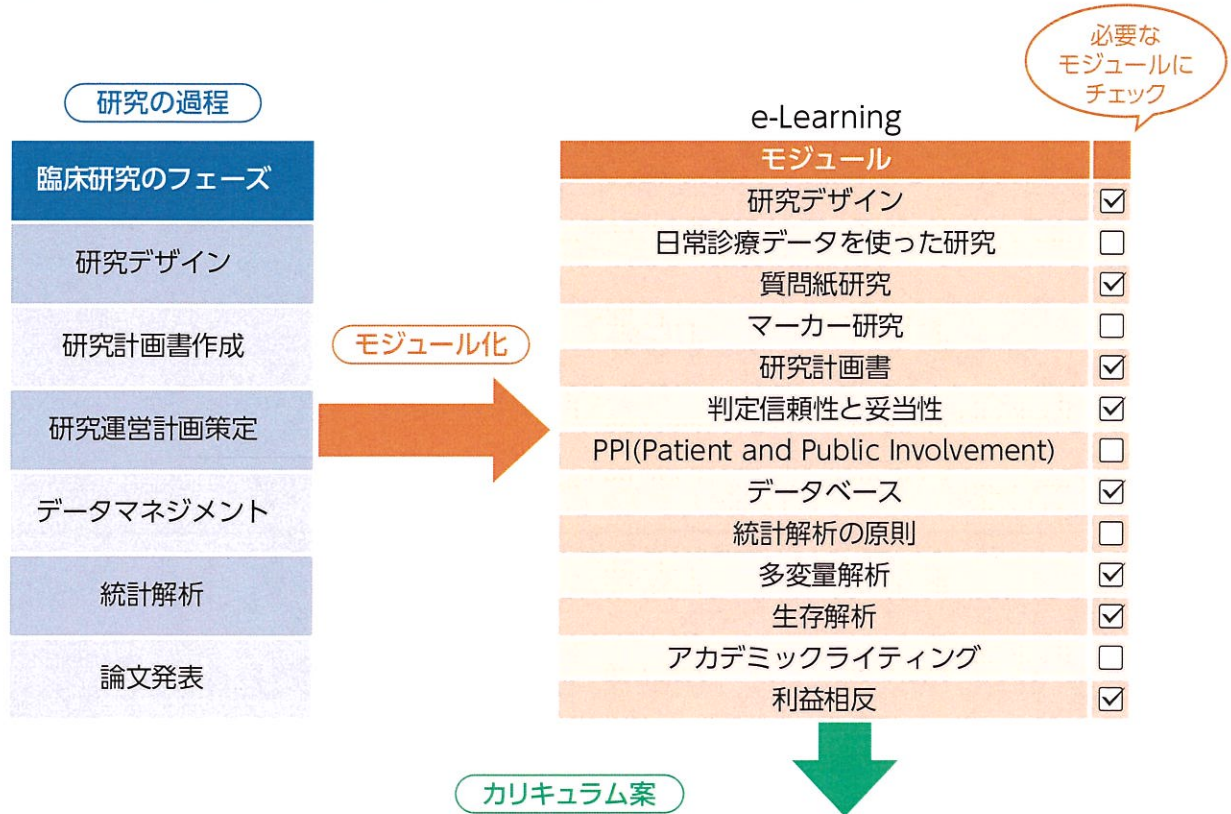
## お問い合わせ先

兵庫医科大学 臨床疫学  
Tel : 0798-45-6879 / Mail : resws@hyo-med.ac.jp



# 研究開発の概要

研究公正・倫理教育には様々な課題があります。我々は、臨床研究の過程に沿った、研究技能と研究公正・倫理を同時に自発的に学ぶことのできるモジュール型学修システムを開発しました。このシステムを軸とした研究公正教育カリキュラムを提案します。



大項目	具体的な行動目標
社会における研究行為の責務	研究に関わる法令等を理解する
	公正な研究を行う
	患者・一般市民の参画に努める
研究計画立案	適切な研究デザインを作成する
	研究の妥当性を理解する
	人を対象とする研究において守るべきものを理解する
	安全への配慮を行う
	利益相反について理解し、適切な対応を行う
研究の実施	インフォームド・コンセントについて理解し、適切に実施する
	個人情報保護について理解し、適切に実施する
	データ収集・管理を適切に行う
	研究結果を正しく解釈する
	バイアスについて理解する
	研究不正行為について理解する
	好ましくない研究行為を回避する
守秘義務を理解し徹底する	
研究成果の発表	研究発表の重要性を理解する
	不適切な発表について理解する
研究の質の向上	研究不正防止に関する取組みについて理解する
	研究倫理教育の重要性について理解する



私たちが参加する

# 臨床研究



医療現場で行われる研究は、新しい医療を対象とした臨床試験や治験だけではありません。日常的な診療のデータをもとにした臨床研究も行われています。患者さんが意識していなくても、臨床研究に関わっていることは多くあります。

我々はそのような臨床研究を行う研究者への教育開発の一環として、研究技能と研究倫理について学修するシステムを開発しています。市民のみなさまに、臨床研究についてご理解いただき、市民のみなさまからみてどのような教育が望ましいか、一緒に考えたいと思います。

定員 会場 40名  
Web 50名

参加費  
無料

開催日時

2025年1月25日(土) 15:00~16:40 (開場:14:30)

Web(Microsoft Teams)と会場でのハイブリット開催

会場

コンファレンススクエア エムプラス ミドル1+2

(三菱ビル10階/JR東京駅直結、丸の内南口より徒歩2分)

プログラム

- 開発した研究者向け教育の紹介
- 市民・患者の声「臨床研究について研究者に期待すること」
- 総合討論

参加方法

以下のQRコードよりお申し込み、もしくは下記メールアドレスへ、件名を「シンポジウム申込み」として、氏名・メールアドレス・年齢・ご職業を記載し、送信してください。 [\[mail\] resws@hyo-med.ac.jp](mailto:resws@hyo-med.ac.jp)

申し込み用  
QRコード



お問い合わせ先：兵庫医科大学 臨床疫学

主催：兵庫医科大学 臨床疫学

AMED研究公正高度化モデル開発支援事業

「臨床研究者による活用を目指した臨床研究技能と研究公正の統合学修の実用化」研究班 (代表：森本剛)

●本イベントは、AMED研究公正高度化モデル開発支援事業 (課題管理番号24oa0310013h0003) の支援によるものです